

しゅっぱっぱ便り



～第3号～

- 【コンテンツ】
- 機関士養成講座紹介
- 紹介コーナー

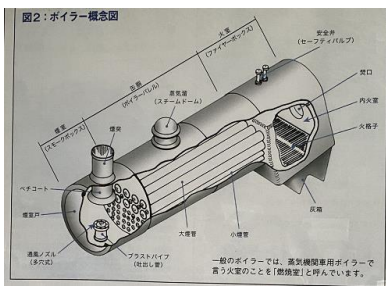
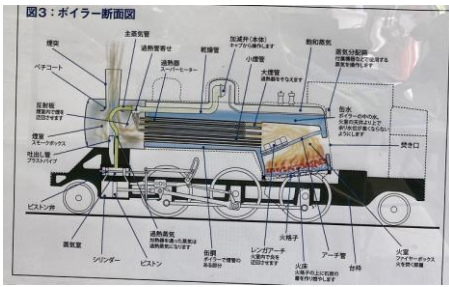
子ども達よ技術を学べ 蒸気機関車のしくみを知ろう

令和2年から「ミニSLちびっこ機関士養成講座」も夏休み！小学生編が開設されており、今年も受講生を募集しています。小学校1～6年生を対象に定員は4名夏休みに4回開講(受講料500円)。蒸気機関車の動く原理から構造などを座学で学び、その後実際にミニSLの運転体験まで1日で行うという夏休みの自由研究にうってつけの講座となっています。

機関士養成講座の講師、当博物館の山根徹館長は、鉄道の魅力のひとつ蒸気機関車への興味を契機に、鉄道を身近に感じ、ローカル線の若桜鉄道についても興味をもってもらいたいと、動くものが大好きな子供たち、その好奇心を本博物館で満たしてみませんか。



機関士養成講座
講師 山根徹さん



機関士養成講座」開講中

一般の機関士養成講座も令和元年から開講しており今年で3年目です。中学生以上の方が対象で定員は2名以上、毎週火曜日・木曜に開講予定で会費は1,000円(昼食、資料代など)。受講完了者には機関士資格を授与します。今年からは博物館ホームページで募集していますのでお見逃しなく。ミニSL乗車体験の山田機関士や林機関士は本講座の受講生です。鉄道好き、乗り物好きの皆さん、資格取得して博物館でいっしょに楽しませませんか。



活動中の林機関士

展示車両紹介 (ワフ29000形貨車)

当博物館には、「ワフ29041」(有蓋緩急車)の実車両が展示されています。この車両は国鉄時代から全国で使用されていましたが、1985年3月のダイヤ改正時に貨物列車への車掌連結が廃止されたことに伴い、翌1986年に全車廃止となりました。長らく宇都宮貨物ターミナル駅構内に留置されたものを2011年9月に船岡竹林公園に静態展示され、本博物館とともに鉄道の魅力を伝えていきます。また、同種車両が若桜鉄道・八東駅で展示しています。



やずミニSL博物館 (やずっぱ)

〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷 竹林公園内
TEL: 0858-71-0032 FAX: 0858-71-0432
E-mail: yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日
開館時間：10時から15時(土日・祝日は16時迄)
乗車体験は10時から15時まで
入館料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回